



往還通信



職場体験

8月8日

朝明高校福祉科の生徒さん(1名)が職場体験にやってきました。午前中は、ユニットで介護職員の指導のもと食事介助やお風呂介助のお手伝いをしたり、午後からは、歯科衛生士と管理栄養士より歯磨きの仕方や、入れ歯のはずし方、ムセのひどい時用にトロミをいれて召し上がっていただく等、食事をする時の注意点を聞き、実際にトロミ剤をコップにいれたものを飲んで確かめました。

これからもたくさんの事を学んで将来に向かってがんばって下さい。



クラブ活動日程

11月 1日 (水)	お花クラブ
11月 2日 (木)	お花クラブ
11月 9日 (木)	書道クラブ
11月 29日 (水)	書道クラブ
11月 30日 (木)	書道クラブ
12月 6日 (水)	書道クラブ
12月 7日 (木)	書道クラブ
12月 14日 (木)	書道クラブ
12月 27日 (水)	お花クラブ

人形劇

人形劇団(おもちゃ箱)2名の方に来所していただきました。

紙芝居(たべられたやまんば)と人形劇を演じてもらいました。

手作りのかわいい人形劇や紙芝居に童心にかえった気持ちになりました。



8月25日(金)

おやつバイキング

- ☆パイナップル
- ☆メロン
- ☆さつま芋プリンパフェ
- ☆ロールケーキ



たくさんのフルーツの盛り合わせの中から好きな物を選んで召し上がっていただきました。

ご飯せんべい

ディー・サービス

少し冷めたご飯と、黒ごま、のり、干しエビをまぜてすりこぎで薄くのばしレンジで5分。ごはんせんべいのできあがり。塩味とえびの風味がマッチしてぱりぱりとおいしい触感が味わえました。



勉強会

口腔ケアの重要

お口は栄養の入口であり、インフルエンザなどの細菌の入口でもあります。

口腔ケアでお口の中を清潔に保ち、細菌を減らすことによって肺炎の発生率を40%減少させる効果があると調査が出ています。日本における死因別にみた死亡率の年次推移で、死因の第三位が、脳卒中から肺炎になりました。そのため口腔ケアは重要な働きがあることを学びました。

職員が柿の種を食べ舌とほっぺたの咀嚼の動きを確認し、その後スポンジブラシを使い歯磨きを行いました。



歯科衛生士・相談員 水谷 敦子

勉強会

体温測定・血圧測定・クーリング

NO. 1

看護師より、体温測定・血圧測定・クーリング・靴下・入浴時の対応の仕方についての説明を聞いて理解を深めました。体温測定では腋窩奥に斜めに固定して腋窩に隙間ができない様にして測定する。血圧測定では、麻痺がある時は、健側で心臓の高さではかり上腕で測定する時はカフの巻き方に注意して異常がでたらもう一度測定する。



下の値は低くても異常ではない。(130/40)
クーリングでは、体表近くの動脈を冷やす事で、全身をめぐる血液が体温を下げる。



3点クーリング(頭部・腋窩・鼠蹊部)

片方の腋窩は次の体温測定の為冷やさない。

靴下は離床時は必ず脱がせる。(足底で体温調節している)保温するなら下腿部分を。

入浴時は、血圧180以下でいつもと変わりなければ入浴OK(囁託医)傷の部分や皮膚の薄くなっている部分は、泡でソフトに擦らないであらう。入浴後脱衣場で15分以内に保湿剤(ワセリン等)をつける。(水分が逃げてしまう)基本的な内容の再確認をしました。

勉強会

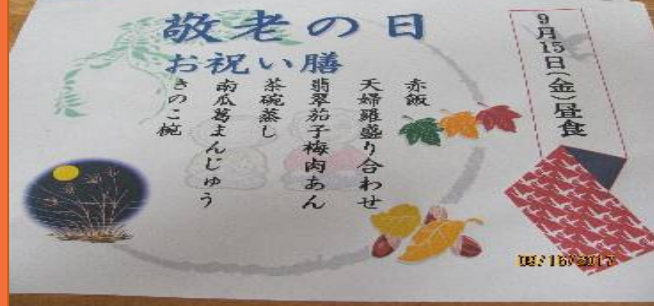
転倒

NO. 2

転倒して出血のある時、意識消失時、誤嚥・窒息時の対応。転倒時の時外傷なし・あり・頭をうったかの確認痛むところはないか。ありの時どこが痛むか、腫れ、赤みをみる。ない場合は、様子見る。

出血の時はきれいなガーゼで圧迫する。止まる時は、ガーゼで保護。止まらない時は圧迫しながら看護師に連絡。こぶや腫れがある時は冷やす。

頭をうった時、意識はあるか、嘔吐はあるかの確認して嘔吐がある場合は横向きに寝かせ誤嚥がないようにする等、看護師が来るまでの介護人の対応として実演をまじえて説明を受け理解を深めました。



おやつ



レクダンス

ディサービス

9月25日

緩やかな音楽にのせて手をゆっくりと動かして踊っていただきました。利用者様も一緒に手を動かしたり、手拍子したりと、楽しい時間を過ごしました。



勉強会

意識喪失時の対応

NO. 3

意識消失時の対応として共同室・トイレの時ベッド臥床しベットの上でバイタルして看護師に連絡する。

風呂場での意識消失時応援を呼び、寝かせられる場所に移し、体を拭いて体をなるべく動かさず、バイタルチェックして看護師に連絡する。

てんかん発作の時動かさずに気道を確保する。

バイタルチェックし、看護師に連絡。

意識消失の前兆として低血糖の症状(意識混濁、冷や汗、顔面蒼白)時ブドウ糖1包を口腔内に投与しバイタルチェックし看護師に連絡する。(飴でもよい)

背部叩打法は、誤嚥した人を前屈に座らせる・また横向きに寝かせる。左右の肩甲骨の間を手のひらの付け根近くで数回強くたたき、誤嚥したものを吐きださせる等、対応方法を学びました。